

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



第76回新潟定期演奏会／東京交響楽団
【2013.3.3／コンサートホール】

さすが世界的な指揮者のユベール・スターン。全体がピタッと締まった演奏に聞こえました。ヨーロッパで活動している戸田弥生さんのヴァイオリン演奏も初めて聴きましたが、素晴らしい演奏を聴くことができて幸せでした。
(新潟市／70代／女性)

スターンの指揮で聴くモーツァルトの「プラハ」交響曲は、引き締まったキビキビした演奏で気持ちよかったです。こういうモーツァルトも時にはいいですね。
(新潟市／60代／男性)



井上ひさし生誕77フェスティバル新潟第3弾
組曲虐殺
【2013.1.23／劇場】

新潟でこんなスゴい舞台を観ることができて良かったです。3階から観ても距離感などの不満が全く感じられない素晴らしい熱演でした。小曾根真さんのピアノ演奏もとても素敵でした。
(40代／女性)

演技、音楽、演出すべてが良かったです。心に迫るセリフが色々あり、改めて井上さんのすごさを感じました。
(新潟市／50代／女性)



Noism2 春の定期公演2013
【2013.2.22～24／スタジオB】

山田勇気さん振付の「ボクラノチエノハテルマデ」が非常に良かったです。金森穂さん振付の「NINA」と同時上演したところに批評性を感じました。
(新潟市／20代／女性)

Noismの公演を観るのは初めてでしたが、とても良かったです。特に「NINA」に圧倒されました。
(新潟市／20代／女性)



「馬場あき子 能楽の愉しみ」スペシャル版
能「山姥」【2013.2.16／能楽堂】

馬場先生のお話が、とてもためになります。塩津先生の立ち居振る舞いは、幽玄の世界に私を誘ってくださいました。心に残るひとときを体験し、感謝しています。
(新潟市／80代／女性)

衣裳が明るく、春らしい色でキレイでした。春に向けて祝福を受けたようで、幸福な気分です。
(60代／女性)

RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2013 Spring vol.32 | Life with Performing Arts



わかちあう、感動

【CONTENTS】

Spotlight Interview イリヤ・ラシュコフスキー
Noism Report
Ryutopia Navigation
プラハ国立歌劇場オペラ モーツァルト《魔笛》公演決定!
ラ・フォル・ジュルネ新潟2013 今年のオススメ公演

ぶらりFURUMACHI
感動の余韻
読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2013 Spring

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選で
ペア2組
4名様



イタリアンレストラン
「リバーージュ」(館内3F) ランチ券

プレゼント②

抽選で
ペア2組
4名様



スーパー能「世阿弥」公演チケット
プレゼントチケットはA席となります。ご了承ください。

7/28(日)
13:00開演

応募方法:ご希望の商品名(①「リバーージュ」ランチ券、②スーパー能「世阿弥」公演チケット)、(1)住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)職業、(5)電話番号、(6)本誌を入手した場所、(7)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、ハガキかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.32プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。また、いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2013年6月20日(木)必着



イタリアンレストラン
「リバーージュ」3F
TEL 025-224-7022
営業時間/ランチ11:30～14:30
ディナー17:00～21:00(LO 20:00)

～やすらぎ堤 お花見ランチ&ディナー～
3/1～4/30(ランチタイム、ディナータイム)

メニュー

- ★桜海老と菜の花のペペロンチーノ
- ★竹の子とベーコンのトマトスパゲティ
- ★あさりとアスパラのリゾット
- ★サワラと有頭海老のソテー
- ★竹の子添え(+300円)
- ★サーロインステーキ
- ★アスパラベーコンの炒め添え(+500円)



※春キャベツのスープ、サラダ、特製ケーキと桜風味のソルベ添え、コーヒー付
※ディナーは季節のアンティパスト付

ランチ 各¥1,500(税込) ディナー 各¥2,000(税込)

※館内イベント開催時等にご予約のお客様のみとさせていただきます。
※館内イベント状況によりラストオーダーの時間が異なりますのでお問合せください。

【編集後記】

りゅーとぴあでは、新潟デザイン専門学校にご協力いただき、開館15周年を記念したロゴマークを作成いたしました。館内のあちこちにマークの描かれたフラッグが掲示してありますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。さて、今号の表紙モデルは、劇団APRICOTメンバーの子どもたち。今年の夏は感動巨編「名犬ラッシー」に挑みます。どうぞお楽しみに!(編)

15周年ロゴマークデザイン:新潟デザイン専門学校 デジタルデザイン科 江口ひかりさん

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあの他にも下記にて無料配布しています。
新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、ほんぽーと、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、新潟館ネスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など
■次号のりゅーとぴあマガジンvol.33は2013年7月1日発行予定です。

お問合せ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00～19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00～19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30～18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

圧倒的な演奏で 聴衆を魅了！ いま最注目 の若手ピアニスト

2012年の第8回浜松国際ピアノコンクールで優勝の栄冠に輝くとともに、観客の投票によって決まる聴衆賞も合わせて受賞したロシア出身のピアニスト、イリヤ・ラシュコフスキー。ロマンティックで繊細ながらも、ダイナミックで野生的な演奏で世界のピアノ・ファンを魅了する若き俊英が、今年7月のリサイタルの聴きどころなどについて語ります。



©浜松国際ピアノコンクール事務局

—— 昨年の浜松国際ピアノコンクールでの優勝、おめでとうございます。振り返ってみてコンクールでの印象をおきかせください。

今回、浜松国際ピアノコンクールで優勝できて、本当に光栄に思っています。私は幼少の頃から様々なピアノコンクールに参加してきました。自分にとってピアノコンクールとは、単なる勝ち負けの場ではなく、音楽祭のような印象がとても強いです。そこでは様々な出会いがあり、たくさんの同世代の若いピアニストから刺激を受けて、共に成長を目指すことができます。今回の浜松国際ピアノコンクールも、まさにそのような場でした。これまでに世界各地のコンクールを経験してきましたが、浜松で驚いたのは一次予選の時から常にたくさんの聴衆がいて、熱心に応援してくださったことです。そのことは、とても自分の力になりました。またスタッフやボランティアの方が本当に親切にしてくださいました。

—— 日本でもこれからたくさんのリサイタルが予定されているそうですね。

浜松国際ピアノコンクールで優勝できたので、

今年は一年で20公演を超える国内外での優勝者ツアーのお話を頂いています。とても大事な一年になると思うので、今から気持ちを引き締め準備をしています。

—— そうしたツアーの中で、今年7月にはりゅーとびあでのリサイタルがあります。プログラムを考える時に心がけていることはありますか？

プログラムを考える時はいつも、バラエティに富んだ曲目をお客さまに楽しんでいただきたいという思いがあります。さらに今回のプログラムについては、自分の愛している曲をぜひお客さまと共有できればと願って決めました。

—— プログラムに選んだ曲について教えてください。

まず自分の故郷ロシアの音楽をメインにしようと思って、ラフマニノフの「音の絵」を選びました。ショパンの「3つの新しいエチュード」は、とても美しい小品の連なりです。ここ最近、ショパンのエチュード全曲が自分の中でブーム。数あるエ

チュードの中でも夢見心地な雰囲気のある、おすすめ作品です。

—— 最後に新潟でのリサイタルへ向けて意気込みをおきかせください。

今回が記念すべき新潟初リサイタルです！世界中のどこの土地にいてもその場所をエンジョイしたいと思っているので、新潟でどんな出会いや発見があるのか今からとても楽しみです。音響が素晴らしいと評判のりゅーとびあコンサートホールで、今の自分の最大限の演奏ができるように準備して臨みたいと思います。

イリヤ・ラシュコフスキー Ilya Rashkovskiy / ピアニスト

1984年ロシア・イルクーツク生まれ。98年V.クライネフ国際コンクール優勝。同年、渡仏。各地の音楽祭に招かれ、A.カッツやキエフ交響楽団とも共演。2001年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位、05年香港国際ピアノコンクール（審査員長アシケナージ）優勝、07年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位、11年ルービンシュタイン国際ピアノコンクール第3位など数多くの受賞を経て、2012年浜松国際ピアノコンクールで見事優勝。聴衆賞、札幌市長賞も受賞した。



りゅーとびあ友の会 N-PAC mate会員優待コンサート

イリヤ・ラシュコフスキー ピアノ・リサイタル Information

【公演日】2013年7月3日（水）19:00開演 【会場】コンサートホール
【曲目】ショパン：3つの新しいエチュード、シューベルト：ピアノ・ソナタ第19番、ラフマニノフ：練習曲「音の絵」
【チケット】会員優待S席¥1,500 S席¥3,000 A席¥2,500 B席¥2,000
【発売日】一般4月18日（木）・会員4月17日（水）

※りゅーとびあ友の会会員様は会員優待特別価格でチケットをお求めいただけます。
※りゅーとびあ友の会への入会方法はりゅーとびあカレンダー裏面をご覧ください。

身体性と演劇性、両極の美に生きる

2012年末、KAAT神奈川芸術劇場に初登場を果たしたNoism。プログラムに選ばれたのは、NHKバレエの饗宴2012の招待上演作品として昨春初演を迎えた『solo for 2』と、「サイトウ・キネン・フェスティバル松本2011」のオリジナル作品として創作された『中国の不思議な役人』の2作品。この話題作を集約したステージで、Noismが示したものは――。



「solo for 2」より

『solo for 2』の幕開け、モノクロのステージに、響き渡るヴァイオリンの音色。舞台上には、椅子に腰掛け、一点を見据える舞踊家たちの姿が見える。会場を射貫く凛とした視線と、息苦しいまでの緊迫感。彼らは音粒に共鳴し、ふと立ち上がり、ときにソロを、ときにデュオを繰り広げてゆく。緻密を極めた動きの連鎖に、バレエを踏まえた確かな技量。重力を味方につけた肉体が、空気層に厚みを加える。簡素に徹した空間が身体性を際立たせ、研ぎ澄まされたテクニクが全ての視線を瞬時にさらう。



「solo for 2」より

ひとり、ふたりと、舞台を立ち去る舞踊家たち。椅子の脚は不均衡だ。舞踊家と対になりようやくバランスを保っているが、彼らが消えるといびつな形で傾き取り残される。欠くことのできない存

在は、人間と人間の関係性、自己の拠り所、あるいは捨て去りたい執着の表象か。異形はあくまでも抽象だ。だがその喪失は切なく、痛みを覚えずにはられない。

『中国の不思議な役人』は、バルトークの楽曲を芸術監督・金森穂のオリジナル台本で解釈した舞踊劇。サイトウ・キネン・フェスティバル松本2011で名だたる音楽家たちとの共演を果たし、ダンスの枠を越えて賞賛を博したNoismの記念碑的作品でもある。

退廃の世界に蠢く人々と、たくましくシンプルな生命力。深紅のステージで踊る井関佐和子が、少女の無垢となまめかしい野生をもって目にする者を魅了する。中川賢扮する役人は、一切の感情を消して彼女を狙い、不気味な笑みを浮かべ宙を舞う。ひたひたと、地の底から迫り来るような恐怖――。圧倒的なステージを前に、傍観者でいることは許されない。演者の発する膨大な熱量は、客席とステージを一体化させ、物語は一気に終末へとなだれ込む。

舞台上を行き交う、黒衣たちの不穏な気配。井関の艶やかな肉体が、闇の中でとてつもない光を放つ。ラストシーン、解放へと向かう姿はまた



「中国の不思議な役人」より

神々しくさえある。混沌とした日々、ようやくもたらされる希望――。誰もが救いを感じた瞬間だった。

簡素な美に着目した『solo for 2』と、演劇性を打ち出した『中国の不思議な役人』。この対極にある2作の提示が叶うのも、Noismならではの力量であり醍醐味と言えよう。今回の再演で、舞踊家たちはさらなる光を得たようだ。それはまた、ある種彼らの覚悟のあらわれなのかもしれない。金森が見据える、舞台芸術の未来。共に歩む舞踊家たちは、妥協ない身体を持ち寄り、ひとつひとつの舞台にその全てを託す。着実に進化を続ける彼らの姿は、頼もしくもあり、時に恐ろしくもある。行く手に待ち受けるものが何なのか、知る術はない。ただ、彼らと同じ瞬間を生き、時を分かちあえる喜びはとてつもなく大きい。

取材・文：小野寺悦子 写真：篠山紀信

Noism1新作『ZA-ZA ～祈りと欲望の間に』

2013年春は3部構成の新作で、Noism設立以来初となる様々な創作的挑戦を行います。どうぞご期待ください。

- 第1部『A・N・D・A・N・T・E』 ■演出振付：金森穂
- 第2部『囚われの女王』 ■衣裳：堂本敦子
- 第3部『ZA-ZA』 ■音楽：トン・タツ・アン（囚われの女王）
■椅子&机：須長檀（ZA-ZA）
■出演：Noism1

【日時】2013年5月24日（金）19:00
25日（土）・26日（日）17:00

【会場】りゅーとびあ劇場
【入場料】全席指定¥5,000（学生¥2,500）
【発売日】一般3月30日（土）・会員3月28日（木）
※神奈川公演：5/31（金）～6/2（日）
KAAT神奈川芸術劇場（ホール）



私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは<http://www.noism.jp>「活動支援」/りゅーとびあ事業課（TEL.025-224-7000）までお問合せください。

RYUTOPIA NAVIGATION 2013 SPRING / SUMMER

2013年春～夏のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は本誌折込のりゅーとびあカレンダーをご覧ください。

ラフマニノフとムソルグスキーの名曲が新潟定期に登場!

第77回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団
■2013.5.12(日) 17:00開演 ■コンサートホール

ロシアを代表する劇場として知られるボリショイ劇場の音楽監督を2001年から2009年まで務めていた実力派指揮者のアレクサンドル・ヴェデルニコフと、ウクライナ出身で今一番注目されるピアニストのアレクサンドル・ロマノフスキーを迎えて贈るオール・ロシア・プログラム。人気の高いラフマニノフ「ピアノ協奏曲第2番」、新潟定期初登場となるムソルグスキー「展覧会の絵」ほか、ロシア音楽の魅力をたっぷりと堪能できる演奏会です。



アレクサンドル・ヴェデルニコフ アレクサンドル・ロマノフスキー

ベルリン・フィルの名手たちが至高の楽器で競演

ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2013
■2013.6.2(日) 14:00開演 ■コンサートホール

イタリアの名匠アントニオ・ストラディヴァリが製作し、300年以上の時を超えて今なお人々を魅了する弦楽器ストラディヴァリウス。幻のヴィオラ「マラー」ほか総額90億円と言われる11台の歴史的銘器を、現代最高の技巧を誇るベルリン・フィルのトップ奏者たちが奏でます。曲はクラシックの超定番曲であるヴィヴァルディ「四季」をはじめ、弦楽器合奏の魅力をもっと味わえるモーツァルト、グリーグ、メンデルスゾーンのお贈りします。



Photo:Satoru Mitsuta
ベルリン・フィルハーモニック・ストラディヴァリ・ソリストズ

ベートーヴェンの最大傑作を徹底解説&全曲演奏!

茂木大輔のオーケストラコンサートNo.9
ベートーヴェン「第九」徹底解説!
■2013.6.30(日) 16:00開演
■コンサートホール

最も有名なクラシック音楽ともいえるベートーヴェンの『第九』交響曲を、豊富な映像や部分演奏を交えながら、N響の首席オーボエ奏者でもある茂木大輔が徹底解説。後半は茂木大輔の指揮で、国内の一流奏者からなる「もぎオケ交響団」、声楽陣、そして地元新潟の合唱団員らによる全曲演奏をお届けします。新しい発見と大きな感動があること間違いなしの聴き逃さないコンサートです。



茂木大輔

色彩豊かできらびやかなフルートの音色

りゅーとびあ・プライム・クラシック1500
Vol.13「フルート&ピアノ」
■2013.6.21(金) 19:00開演
■コンサートホール

1,500円というお手頃価格で、本格的なクラシックのプログラムをたっぷり聴けるコンサート。今回は数多くのコンクールで優勝を飾り、いまや日本のトップ・フルーティストの一人となった上野由恵が登場します。超絶技巧の連続を楽しめるホルヌの「カルメン幻想曲」をはじめ、フルートのための傑作がずらりと揃ったプログラムを、アーティストの素敵なトークとともに楽しんでください。



上野由恵

美しいメロディのコラールをオルガンで!

グレンツィングオルガンの魅力No.16
「コラールの名曲」
■2013.7.17(水) 19:00開演
■コンサートホール

りゅーとびあ専属オルガニストの山本真希が、毎回テーマを設け、多彩なオルガン音楽をお届けしているリサイタルシリーズ。第16回は、J.S.バッハの“主よ、人の望みの喜びよ”、“目覚めよと呼ぶ声がして”など様々なコラール(讃美歌)の名曲をオルガン演奏でお贈りします。時代や地域、作曲家によって全く違った表情で音楽化されているコラール作品の聴き比べもご堪能ください。



山本真希

司馬遼太郎の傑作を十朱幸代演じる女性の視点から描く

りゅーとびあ発“物語の女たち”シリーズ 第2弾
司馬遼太郎「燃えよ剣」～土方歳三に愛された女、お雪～
出演:十朱幸代 ■2013.5.17(金)・18(土) 各日14:00開演 ■能楽堂

今年3月から、日本文学の名作を女優が一人芝居で演じる新シリーズ「物語の女たち」がスタートしました。りゅーとびあから全国へ向けて発信していく本シリーズの第2弾では、司馬遼太郎の傑作「燃えよ剣」を取り上げ、新選組副長の土方歳三が最後に愛した女性“お雪”を語り手に、おごそかで優しく、官能的な恋の物語をお贈りします。出演は数多くの女性の生きざまを演じてきた女優の十朱幸代。さらに今回は「りゅーとびあ」のニュー・イヤー・コンサートなどで“アキラさん”として親しまれている音楽家の宮川彬良がオリジナル楽曲を作曲し、ピアノで生演奏します。



十朱幸代

「りゅーとびあ発“物語の女たち”シリーズ これからの公演」

- 第3弾 井伏鱒二「黒い雨」～八月六日広島にて、矢須子～
出演:奈良岡朋子
公演日:2013.8.2(金)・3(土) 各日14:00開演 会場:能楽堂
- 第4弾 藤沢周平「鯉しぐれ」～永遠の初恋、ふく～
出演:岸恵子
公演日:2013.9.20(金)・21(土) 各日14:00開演 会場:劇場

「あたし、あなたのマシンになる。」 松尾スズキが描く、恋愛のカタストロフィ。

松尾スズキの「マシン日記」
■2013.4.13(土) 17:00開演
■劇場

劇作家、演出家、俳優、小説家、映画監督としてマルチに活躍する松尾スズキの作品がりゅーとびあに初登場。町工場で暮らす男女のいびつな四角関係から生まれる様々な愛のかたちを描いた名作です。舞台「ロミオとジュリエット」「SISTERS」でおなじみの鈴木杏をはじめ、少路勇介、オクイシュージ、峯村リエといった実力派俳優が繰り広げる松尾ワールドをお見逃しなく!



松尾スズキ



鈴木杏

華やかに柳都新潟の舞 25回目の記念となる舞台に期待!

第二十五回ふるまちな新潟をどり
■2013.6.16(日) 12:00・15:30開演
■劇場

江戸時代に北前船が着く湊町として発展し、花街がつくられた新潟。全国屈指の花街として京都祇園と並び称された名声を支えてきたのは、全国に名だたる料亭と、なにより古町芸妓の質の高い芸といわれています。新潟の夜を彩り続け、湊町新潟の情緒や歴史を感じさせる古町芸妓の磨き上げられた芸を、古町芸妓総出演の華やかな舞台でご覧ください。
振付・構成・指導 / 市山七十世



世阿弥生誕650年記念シリーズ<第2弾> 桜の季節に贈る、春の能

春の能楽鑑賞会(親世流)
■2013.4.13(土)
【第一回】13:00開演【第二回】16:30開演
■能楽堂

本格様式の能楽堂で能楽をたっぷり楽しめる「春の能楽鑑賞会」。今年は、桜満開の都を舞台に平宗盛と美しき熊野の物語が展開する能屈指の人気曲「熊野(ゆや)」と、世阿弥生誕650年を記念し、恋の妄執を描いた名曲「恋重荷(こいのおもに)」を上演します。桜が開花する季節、伝統美に浸りながら、日本の春を心ゆくまで満喫できる極上のひとときをどうぞ。



能「熊野」

聴き逃せない2013年度のラインナップが決定! りゅーとびあ1コイン・コンサート2013 ～ランチタイム・コンサート～ ■コンサートホール

ランチタイムの1時間、たったの1コイン(500円)で上質な生演奏を気軽に聴ける1コイン・コンサート。毎回テーマごとに様々なアーティストが登場して曲目解説を交えながら演奏するので、クラシックに詳しくない方も安心して楽しめる大人気のコンサートです。2013年度のバラエティ豊かな全7公演の中でも特にユニークなのは、8月にお届けする「ホルンで奏でる“真夏の紅白歌合戦”」。東京交響楽団の首席ホルン奏者らが、魅惑の懐メロ音楽ショーを繰り広げます。抱腹絶倒間違いなしの愉快なコンサートにどうぞご期待ください!

- Vol.63(4/13)「春の調べ“サクソフォン四重奏”」
出演:サクソフォン・カルテット 桜(サクソフォン四重奏)
- Vol.64(5/19)「甘美な音色“ピアノ”」出演:山本貴志(ピアノ)
- Vol.65(6/21)「煌びやかな音色“フルート”」
出演:上野由恵(フルート)、石橋尚子(ピアノ)
- Vol.66(8/7)「ホルンで奏でる“真夏の紅白歌合戦”」
出演:上間善之(ホルン)、大野雄太(ホルン)、石井理恵(ピアノ)、チャーリー大和田(司会)
- Vol.67(9/11)「魔法の玉手箱“ピアノ”」出演:田村緑(ピアノ)
- Vol.68(10/7)「華麗なる室内楽の世界“ピアノ五重奏”」
出演:デンハーグピアノ五重奏団(ピアノ五重奏)
- Vol.69(12/5)「荘厳な響き“オルガン”」出演:福本茉莉(オルガン)

One-coin concert

*1コイン・コンサートに行って好きなアーティストに投票しよう!
1コイン・コンサート出演者によるガラ・コンサートの開催を2014年に予定しています。つきましては2013年は、ガラ・コンサート出演者決定のための市民クイズを開催します。1コイン・コンサートにご来場のお客さまへ投票用紙をお配りしますので、ぜひお気に入りのアーティストにご投票ください!

祝・開館15周年! 万作・萬斎の競演による特別公演

野村万作・萬斎狂言公演
■2013.7.14(日)
〈昼の部〉13:00開演 〈夜の部〉17:00開演
■能楽堂

人間国宝の野村万作と、狂言の世界にとどまらない活躍をみせる野村萬斎による毎年大人気の狂言公演。今年はりゅーとびあ開館15周年を記念し、万作・萬斎の二人が「昼の部」と「夜の部」で役柄を入れ替えて競演します。演目は、神聖にして日本芸能の真髄ともいべき究極の舞が見どころの「三番叟(さんばそう)」と、おめでたい狂言「末広がり」をお贈りします。



狂言「三番叟」

小説×落語の夢のコラボ 注目の若手落語家がひとり芝居に挑む!

「柳家三三で北村薫。」
■2013.6.8(土) 14:00開演
■能楽堂

当代きっての超人気若手落語家・柳家三三が、直木賞作家・北村薫の本格ミステリー小説「円紫さんと私」シリーズをひとり芝居で演じる、落語ファンも、小説ファンも必見の舞台です。いきいきと情景が目浮かぶ、柳家三三の心地よい口調の魅力に酔いしれてください。お芝居だけでなく、三三が登場人物「春桜亭円紫」として披露する古典落語や、柳家三三と北村薫のトークセッションも楽しめます!



柳家三三

世阿弥生誕650年記念シリーズ<第3弾> 世阿弥の能「鶴」の魅力の名解説で!

能楽基礎講座特別版
「馬場あき子 能楽の愉しみ」
■2013.5.25(土) 14:00開演 ■能楽堂

歌人・馬場あき子が深い知識と豊かな想像力で能の魅力を紹介する、毎回大人気の能楽講座です。今回は「平家物語」に登場する源頼政の鶴退治を敗者の立場から描いた能「鶴」を取り上げます。世阿弥の傑作を馬場あき子がどのように切り取るのか、ご期待ください。また、多くの能楽評論家や能楽ファンから支持されている能楽師・塩津哲生による見どころの実演も楽しめます。



馬場あき子



塩津哲生

りゅーとぴあ15周年・NST開局45周年記念公演

ヨーロッパを代表する歌劇場による「引越し公演」
 本国でも大人気の《魔笛》をコンサートホールで本格的上演!!

原語上演
字幕付

プラハ国立歌劇場オペラ
モーツァルト《魔笛》

●2013年10月5日(土) 18:00開演 ●りゅーとぴあコンサートホール



プラハ国立歌劇場は、1887年にチェコ在住のドイツ人たちによって「新・ドイツ劇場」として創設されました。以後、マーラー、ワルター、R.シュトラウス、クレンペラーなど偉大な指揮者を招聘し、絢爛豪華なオペラ作品を上演。現在のヨーロッパ・オペラ界でも高く評価されているチェコを代表する歌劇場です。今回上演するモーツァルトのオペラ《魔笛》は、現地の公演そのままに衣裳や舞台セットなどを再現する「引越し公演」。歌劇場所属のオーケストラ、合唱など、総勢170名の出演者らが迫力の舞台を繰り広げます。チェコ本国で20年以上にわたって上演され続けているオーソドックスで質の高いオペラを、音響に優れたりゅーとぴあコンサートホールで心ゆくまで堪能ください!

(コンサートホール形式ではなく、演出付きの本格的上演です。)

モーツァルト《魔笛》
 数あるオペラ作品の中でも非常に人気の高い、モーツァルトが最晩年に完成させた名作中の名作。モーツァルトの天賦的な音楽で綴られるファンタジーは、オペラ初心者にもオペラ通にも、汲めども尽きぬ深い感動を与えてくれる。

●チケット料金、発売日は「りゅーとぴあカレンダー」をご覧ください。

LA FOLLE JOURNÉE de NIIGATA 「熱狂の日」音楽祭 2013

ラ・フォル・ジュルネ 新潟 2013

NIIGATA 2013

プレ公演 4月21日(土)・26日(金)
 本公演 4月26日(金) - 28日(日)

会場 りゅーとぴあ / 新潟市音楽文化会館
 燕喜館 / 旧齋藤家別邸

世界で進化し続ける
 奇跡の音楽祭が
 今年も新潟にやってくる!

LA FOLLE JOURNÉE de NIIGATA

モーツァルト

うれしいときも 悲しいときも 苦しいときもいつもあなたのそばにいてくれる友人のような音楽、それがモーツァルト!

今年のオススメ公演はこれだ!

全38公演の情報はHPまたはチラシにて

【オススメその1】
 ①4/26(金) 11:30開演 全席指定¥1,000
 ②4/28(日) 12:30開演 全席指定¥1,000
 【出演】ムジカ・ニゲラ、根本雄伯(指揮)、玉木健嗣(モーツァルト役)、大石三知子(脚本・演出)
 【曲目】特別プログラム「モナミ・モーツァルト」
 新潟の皆さんへ、ルネ・マルタンさんからのスペシャル・プレゼントです!さまざまな名曲を繰り交ぜ、モーツァルトが自らの生涯を回想するオリジナル作品。このプログラムで、モーツァルトがあなたの親友に! (同日とも同一プログラムです。)

●公演番号: [012]、[342]

【オススメその2】
 4/27(土) 12:15 開演 全席指定¥2,000
 【出演】ダヴィッド・グリマル(ヴァイオリン) オーヴェルニユ室内管弦楽団、ロベルト・フォレス・ヴェセス(指揮)
 【曲目】セレナード第13番 長調 K.525「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」ヴァイオリン協奏曲第3番 長調 K.216
 日本人100人に「最も有名なモーツァルトの作品は?」と問えば、99人が「アイネ」と答えるほど愛されているセレナード。クラシックコンサートが初めての方にも、クラシックファンにもオススメです。

●公演番号: [212]

【オススメその3】
 4/27(土) 16:15 開演 全席指定¥1,500
 【出演】藤井淳(ソプラノ)、渡邊智美(メゾソプラノ)、小鉄和広(バス)、芦沢真理(ピアノ)
 【曲目】オペラ《バステアンとバステエヌ》りゅーとぴあオペラプロジェクトシリーズ「りゅーとぴあオペラ劇場」で何度もアーティスト・チェック・ディレクターを務める小鉄和広の出演・演出で贈るモーツァルト12歳の時のかわいいう作品。牧歌的な恋物語を、新進気鋭の若手歌手のみずみずしい歌声でどうぞ。

●公演番号: [223]

●会場はコンサートホール(その1の②のみ音楽文化会館) ●売切れの際はご容赦ください。

【オススメその4】
 4/28(日) 11:15 開演 全席指定¥2,000
 【出演】香港シンフォニエッタ イブ・ウィンシー(指揮)
 【曲目】オペラ《コジ・ファン・トゥット》 K.588 序曲 交響曲第41番 長調 K.551「ジュピター」
 「音楽がどうしようもないほど良い」と評されているオペラ「コジ」の軽やかで輝きの音楽の後は、堂々と構築された音楽により、ギリシア神話の大神ジュピターの名がつけられた最後の交響曲41番。古典派音楽のシンボルです。

●公演番号: [311]

チケット好評発売中!

りゅーとぴあLFJ特設チケットボックス(2階共通ロビー)(11時~19時、第2、第4月曜日休館)、
 チケットぴあ(新潟伊勢丹、セブン・イレブン、サークルKサンクス)、ローソンチケット、
 イープラス、JTBエンタメチケット、ヤマハ新潟店ほか 詳しくはHPで

LFJ 新潟 検索

http://lfjn.jp/

お問い合わせ ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」音楽祭実行委員会事務局(新潟市文化政策課内) Tel.025-226-2563 Fax.025-230-0450 E-mail lfjn@ryutopia.or.jp

※古町(FURUMACHI):りゅーとぴあに一番近い老舗商店街

ぶらりFURUMACHI

文・イラスト:迫一成(hickory03travelers)

vol.12

「日常を楽しむ知恵」

こんにちは。また春がやってきましたね。日が長くなり始め、ワクワクしている今日この頃です。さて、少し恥ずかしい話ですが、実は最近やっと「行事」や「節句」などが気になり始めました。近いところというと節分やひな祭でしたね。ぼくの店ではこれまで、さほど季節行事に関するイベントやフェアは行なっていませんでした。ところが昨年か今年にかけて商店街でチャレンジした店づくり勉強会「臨場研修」に参加して意識が変わりました。お客様に喜んでもらう自分たちらしい提案の1つとして、24節季や行事にちなんだ催しものができると思ったのです。クリスマスでさえ、しっかり取り組んでいなかった自分たちにびっくりです。いざ取り組み始めると行事にあわせてギフトのご提案に始まり、お正月のセット、帰省のみなさま向けへの新潟土産、商店街ではお餅つき。成人式の前後は二十歳のみなさんとそのお母さん対象にハチ割。節分用の豆とお面のセット。その次はパレ

ンタインのスイーツでひな祭り。次から次に行事が続くのです。季節を感じる行事がこんなにも。行事を通して季節を楽しむ機会は少なくなっていたのでこれを機にもう少し大切に「ぼくららしく」ご提案していこうと思います。先輩たちが残してくれたシンプルな「日常を楽しむ知恵」ですから。そうだ、りゅーとぴあの年間行事もチェックしてみよう!

PROFILE Sako Kazunari 1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しむ」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン・制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔軟かつ活動中。
 http://www.h03tr.com



RYUTOPIA Before? After?

りゅーとぴあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄りた「パートナーショップ」のお店をご紹介します。

自家製うどん ちず屋

定番の「ちず屋うどん」(500円)の他、「オリーブとたまり醤油のぶっかけ」、「麻辣醤油うどん」など、バラエティ豊かな「本日のうどん(日替り)」(600円)もお薦めです。「気に入った水、塩、小麦で、毎日手打ち。きちんと作っています」寡黙な曇り顔の店主は、実は新潟一の歴史を誇る劇団、第二黎明期の主宰者。ちず屋の2階をパフォーマンスに開放するなど文化シーンにも貢献しています。

新潟市中央区古町通五番町 587-4
 TEL 090-5517-4185
 【営業時間】11:30~19:00
 【定休日】水曜日

パートナーショップ特典 うどん50円引き

パートナーショップとは?
 りゅーとぴあで開催された公演チケットが、りゅーとぴあ友の会N-PAC mate会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。詳細はりゅーとぴあホームページでご確認ください。 ※公演によっては対象外のものもございます。

宙組 待望の県内初公演!

宝塚歌劇 宙組

主演:風稀かなめ、実咲渚音

ミュージカル・ロマン 『うたかたの恋』
 原作/クロード・アネ 脚本/柴田祐安 演出/中村晩
 レビュー・ルネッサンス 『Amour de99!! - 99年の恋 -』
 作・演出/藤井大介

2013年8月3日(土)
 昼の部 14:00 夜の部 18:00 上越文化会館
 主催:TeNYテレビ新潟、上越文化会館

2013年8月4日(日)
 昼の部 14:00 夜の部 18:00 新潟県民会館
 主催:TeNYテレビ新潟、(公財)新潟県文化振興財団

SR 7,000円 AR 6,000円 チケット4/20(土)発売

思い出が、家族みんなの宝になる。

ディズニー・オン・アイス 新潟公演

10/5(土)~6(日)

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

10/5(土)	10:00	14:00	18:00
10/6(日)	10:00	14:00	18:00

●料金 大人 小童

S席	5,800円	2,900円
A席	3,800円	1,900円
プレミアムシート	7,800円	

●子ども料金 半額 ¥1,900~

はじめて見るなら、今年です。

(お問合せ)ディズニー・オン・アイス新潟公演事務局 TEL025-283-8211(平日10:00~17:00)

ミュージアム展

バリの夢 モラヴァの祈り

Alphonse Mucha: An Insight into the Artist

2013年6月1日(土)~8月11日(日)

新潟県立万代島美術館

本物のアール・ヌーヴオーに出会う

前売券 県内有名プレイガイドで発売中! お問合せ 新潟県立万代島美術館 TEL 025-290-6655 主催:TeNYテレビ新潟、他
 (休館日)6/10(月)、24(月)、7/8(月)、22(月) (開館時間)10:00~18:00 ※観覧券の販売は17:30まで
 (観覧料)前売券 一般 1,100円/当日券 一般 1,300円(1,100円) 大学・高校生 1,100円(900円) ※中学生以下無料
 ※()内は有料20名以上の団体料金 ※障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料です。受付でご提示ください。